

飛鳥資料館冬期企画展「飛鳥の考古学2015 —飛鳥の古墳調査最前線—」

近年、飛鳥の古墳に関する新発見が相次いでいます。牽牛子塚古墳では、古墳の南方で新たな石室の存在があきらかとなり、都塚古墳は、我が国に類例のない多段構造の墳丘であることが確認されました。また、小山田遺跡では石を敷き詰めた掘割がみつかり、これまで知られていなかった巨大方墳の一部と考えられています。今回の展示では、飛鳥の終末期古墳にスポットを当て、これらの最新の調査成果を含め、紹介したいと思います。

あわせて、飛鳥地域の2014年度の発掘調査成果を展示します。飛鳥京跡苑池、飛鳥寺西方遺跡、市尾瓦窯跡等の調査が進み、檜隈寺では新たな瓦窯跡の発見もありました。これらの成果をあわせてご覧いただくことで、飛鳥のもつ幅広い魅力を再確認いただければ幸いです。

この冬は、飛鳥の新発見とともに、7世紀の飛鳥の古墳の世界をぜひお楽しみください。

(飛鳥資料館 若杉 智宏)



新たに発見された
檜隈寺瓦窯跡

会 期：2016年1月29日(金)～3月6日(日) 月曜休館、月曜が祝日の場合は翌平日休館(2月7日(日)は無料入館日)

開館時間：9:00～16:30(入館は16:00まで)

ホームページ：<http://www.nabunken.go.jp/asuka/> お問合せ：☎0744-54-3561(飛鳥資料館)

平城宮跡資料館ミニ展示「発掘速報展 平城2015」

平城宮跡資料館では、奈良文化財研究所がおこなっている平城宮・京の最新成果を皆様にお知らせするため、毎年、速報展を開催しています。今回も昨年と同様、平成26年度の平城地区の発掘成果を2期にわたってお知らせするミニ展示を開催します。第Ⅰ期は第一次大極殿院広場、中山瓦窯、平城京左京二条二坊十一坪・十四坪、第Ⅱ期は奈良文化財研究所旧庁舎下(平城京右京一条二坊四坪他)、興福寺旧境内等の調査成果を公開します。このほか、法華寺旧境内の須弥壇を飾ったとみられる施釉磚等、魅力的な遺物をご紹介します特集展示も企画しています。この機会に、奈文研の最新の発掘成果をぜひご覧ください。

(企画調整部 中川 あや・中村 玲)



会 期：(第Ⅰ期)2015年12月5日(土)～2016年1月31日(日)

(第Ⅱ期)2016年2月13日(土)～3月31日(木)

月曜休館、月曜が祝日の場合は翌平日休館 ※年末・年始12/28(月)～1/4(月)は休館します

開館時間：9:00～16:30(入館は16:00まで)

ホームページ：<http://www.nabunken.go.jp/heijo/museum/> お問合せ：☎0742-30-6753(連携推進課)

■ 記 録

文化財担当者研修

- 三次元測定課程
2015年9月28日～10月2日 9名
- 保存科学Ⅰ基礎(金属製遺物)課程
2015年10月6日～15日 6名
- 保存科学Ⅱ基礎(木製遺物)課程
2015年10月15日～23日 6名
- 文化財写真課程
2015年12月8日～18日 13名

飛鳥資料館開館40周年記念秋期特別展

- 2015年10月9日(金)～11月29日(日)
「キトラ古墳と天の科学」 12,862名
- 親子でサイエンス
「古代人が見た星図～キトラ古墳に学ぶ天文学のすすめ」 於：アサコムホール
2015年10月18日(日) 130名
- 記念講演会「キトラ古墳と天の科学」
2015年10月31日(土) 126名
- 講演会「プラネタリウムで考古学～キトラ古墳の星空が語るもの～」 於：多摩六都科学館
2015年11月8日(日) 151名

平城宮跡資料館秋期特別展

- 2015年10月17日(土)～11月29日(日)
「地下の正倉院展 造酒司木簡の世界」 16,527名
- 特別講演会(東京会場) 於：有楽町朝日ホール
2015年10月24日(土) 345名
- 第117回公開講演会 於：平城宮跡資料館
2015年11月7日(土) 190名
- 現地説明会等
 - 飛鳥藤原第186次発掘調査
2015年10月12日(祝・月) 1,112名
 - 東大寺東塔院跡発掘現場
2015年11月21日(土) 1,897名
- その他(催し物等)
 - 東院庭園「庭の宴」
2015年10月3日(土) 162名

編集 「奈文研ニュース」編集委員会
発行 奈良文化財研究所 <http://www.nabunken.go.jp>
Eメール jimu@nabunken.go.jp
発行年月 2015年12月